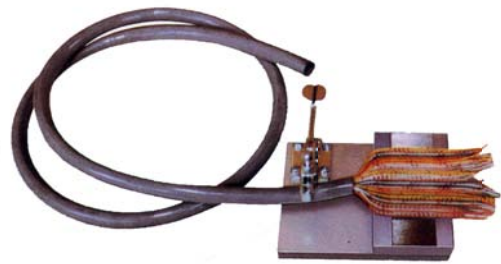


KM-II型ケーブル溶着機 (エア駆動式もあります)



KM-II型ケーブル溶着機の特徴

- (1) インパルスシール方式を採用しているため、電源スイッチを (ON) で即使用出来ます。
- (2) インパルスシール方式を採用しているため操作が簡単。接着条件は加熱時間タイマー及び電圧調整で各々の調整で最適な条件がセットされます。
- (3) インパルスシール方式を採用しているため、高周波ウエルダーと異なりスパーク、及び電波妨害の問題等はありません。
高周波ウエルダーの場合は塩ビ系の電線のみになります。
- (4) インパルスシール方式を採用しているため熱可塑性樹脂被覆電線 (塩ビ、オレフィン系、ポリプロピレン、ポリエステル、PET等) の全部が接着されます。
- (5) インパルスシール方式を採用しているため、従来フィルムを併用していましたがフィルム無しでも接着出来ます。勿論フィルムの併用も可能です。

概略仕様

機械名称	KM-II型
電源電圧	AC200V又は100V
消費電力	3Kw
接着ヒーター	20mm巾×130mm
最大電線本数	1インチ20本(100列)

◎ 機械本体をエア駆動式にしますと、制御盤1台で接着部本体を数台使用出来ます。



日東精機工業株式会社

本 社 埼玉県三郷市戸ヶ崎 1丁目 2 3 番地
〒341-0044
TEL 048-953-5220 FAX 048-952-2376

NITTO SEIKI INDUSTRY CO.,LTD
23-1 CHOME TOGASAKI MISATO-CITY SAITAMA
TEL 048-983-5220 FAX 048-952-2376